



第9次 鹿沼市総合計画

鹿沼2030プラン(基本計画)



鹿沼2030プラン（基本計画）

1. 鹿沼2030プランの概要

（1）目的と期間

おおむね10年後を展望する「鹿沼みらいビジョン」の実現に向けた具体的な施策を明らかにするため、「鹿沼2030プラン」を策定します。

このプランは、令和8（2026）年度から令和12（2030）年度までの5年間を計画期間とします。

（2）プランの構成

このプランは、「“みらい”への重点プログラム」と「5か年の施策展開」で構成します。

「“みらい”への重点プログラム」は、おおむね10年後の“みらい”を見据え、今後5か年の間に特に力を入れて推進する施策を整理します。

「5か年の施策展開」は、鹿沼みらいビジョンに掲げた6つの「まちづくりのテーマ」を施策展開の柱（大項目）とし、大項目ごとに施策（中項目）を定め、具体的な施策展開（小項目）を示します。



私の好きな鹿沼・栗野フォトコンテスト入賞作品



2. “みらい”への重点プログラム ～みんなが住みたいライフタウンを目指して～

“みらい”への重点プログラムは、「鹿沼2030プラン」の5か年を超えて“みらい”にまでつづく施策も視野に入れ、国・県の施策や市民団体等民間の事業などと連動させて推進します。

特に、人口減少と少子化への対応、産業の振興と市民生活の充実、鹿沼の魅力創出及び知名度アップのために必要な施策等を優先的かつ集中的に推進します。

近年は、DXの進展等により生活様式が変容し、在宅勤務やサテライトオフィス、二地域居住等、働き方は多様化し、休日のあり方も柔軟になりつつあります。

そのような中、本市は県都宇都宮に最も近いまちであり、東京へ100km、首都圏への通勤も可能な地理的優位性があります。

本市の豊かな自然環境や地理的条件は、市内に住み働く人々だけでなく、近隣のまちや首都圏で働く人にとっても魅力的な暮らしの場“みんなが住みたいまち”であること、これを「ライフタウン」としてアピールします。

「ライフタウン」は、“鹿沼に住み、働き、学び、生活を営む人”、“鹿沼に住み、充実した生活と地域活動等を楽しみながら他の地域で働く人”、あるいは、“鹿沼と他の地域、2か所に居住拠点を持つ人”など、様々なライフスタイルの人々が暮らすまちです。

市民はもちろん、市外、県外、国内外の人たちも住みたいと思えるまちをつくるという視点から「みんなが住みたい“ライフタウン”を目指して」を重点プログラムのサブタイトルとします。



かぬまふるさと大使
高山 美乃里 さん 作

1

「健康都市宣言のまち」人生100年時代の健康づくり

- ・ 9月を“健康都市推進強調月間”として、集中して官民連携による市民の健康意識を醸成
 - ・ 年間を通して「チャレンジ15健康マイレージ」を市民運動として展開
 - ・ 官学連携の新たな身体活動による健康増進プログラムの構築と展開
 - ・ 介護予防・認知症予防・フレイル予防の推進
 - ・ 地域医療体制の確保・充実
 - ・ クールシェアスポットの拡充とこどもの屋内遊び場づくり
- ・・・etc

⇒ “健康都市”をアピール！

2

「こどもと過ごしやすいまち」すこやかな成長を応援

- ・ 結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援の拡充
 - ・ ファミリー・サポート・センター、放課後児童クラブの機能強化など子育て世代応援
 - ・ のびのびと遊べる場所の拡充
 - ・ 子育て世帯の住宅支援
 - ・ 安全な道路の整備と公共交通の利便性向上
 - ・ いちごっこ出産・子育て応援給付金、医療費助成、国県と連携した学校給食費の無償化
 - ・ こどもの発達や特性に応じた支援の充実
- ・・・etc

⇒ “子育て支援充実のまち”をアピール！

3

「文化の薫るまち」文化財の保護と新たな市民活動の促進

- ・ 「鹿沼ルネサンス構想」を指針とした新たな文化芸術の地域づくり
 - ・ 民俗文化財の伝承支援
 - ・ 文化遺産や史料等の保存と活用
 - ・ まるごと博物館事業の推進
 - ・ 図書館、美術館、文化センター等の新たな活用と事業展開
 - ・ 生涯学習、文化・スポーツ活動の支援
 - ・ コミュニティ活動活性化支援
- ・・・etc

⇒ “レベルの高い市民活動”をアピール！

4

「市民のチカラをあわせて守る」総合防災対策

- ・ 防災倉庫と避難所の市内各地への再配置
 - ・ 東部台防災多目的広場の整備
 - ・ 孤立可能性集落への支援体制整備
 - ・ 治山、治水と洪水対策
 - ・ 自主防災体制づくりの促進
 - ・ 消防団の強化
 - ・ 防災情報システムの充実
- ・・・etc

⇒ “安全安心のまち”をアピール！

5

「みんな大好き鹿沼」知名度アップ作戦

- ・ 令和8年度に10周年を迎える「いちご市」のバージョンアップ
 - ・ 「みんな営業マン」シティプロモーション戦略
 - ・ 「キャンプ^{プラス}」観光戦略
 - ・ 目指せ10億円、ふるさと納税の倍増
 - ・ 「ゴルフのまち鹿沼」の推進
 - ・ 「東京サテライトオフィス」の営業活動
- ・・・etc

⇒ “鹿沼”をアピール！

6

広域交流拠点づくり

- ・ 県央拠点エリアとしての鹿沼インターチェンジ周辺の新たな機能形成
 - ・ 新たな産業団地の整備と「さつきの聖地」花木センターのリニューアル
 - ・ 古峯原宮通り整備等による宇都宮市とのアクセス強化
 - ・ 東北自動車道スマートインターチェンジ整備推進と新たな広域連携軸の形成
 - ・ JR鹿沼駅と東武新鹿沼駅の機能強化と周辺地域の賑わいの創出
- ・・・etc

⇒ “ポテンシャルの高さと首都圏・宇都宮への利便性”をアピール！

7

西北部「水とみどりのふるさと」の創造

- ・南摩ダムを拠点とした新たな回遊戦略の展開
- ・“アウトドアの聖地”アピール作戦
- ・前日光県立自然公園の保全と活用
 - －前日光つつじの湯交流館、前日光ハイランドロッジ&牧場等－
- ・美しい清流、山林、農地の保全
- ・治山・治水の長期プラン推進
- ・コミュニティの維持と民俗文化の継承
- ・・・etc

⇒ “豊かな田舎暮らし”をアピール！

8

中心市街地「みんなが集う楽しい街」の創造

- ・創業支援、空き家・空き店舗の活用促進
- ・UR やまちづくり団体、企業等との協働によるリノベーションまちづくりと賑わいの創出
- ・公共交通の充実
- ・拠点駅である JR 鹿沼駅と東武新鹿沼駅の機能強化と周辺地域の賑わいの創出
- ・拠点駅周辺における高校生等の学習スペースの整備
- ・まちの駅「新・鹿沼宿」を拠点とする観光案内システムづくり
- ・鹿沼秋まつりの開催支援
- ・・・etc

⇒ “楽しい街暮らし”をアピール！

+1

市制80周年記念事業

- ・令和10（2028）年10月10日に市制施行80周年を迎えることから、これまでの歩みを振り返り、さらに飛躍するための新たな出発の年と位置付け、各種施策を展開

⇒ “みんなが住みたいまち鹿沼”を全国にアピール！

3. 施策展開の戦略ワード「鹿沼^{プラス}」

「鹿沼みらいビジョン」では、これまでに引き続き「協働・共創」、そして新たに「Made in 鹿沼」をまちづくりのキーワードとしました。（P22）

「鹿沼2030プラン」では、さらに施策展開の戦略ワードとして「鹿沼^{プラス}」を^{プラス}します。

鹿沼には、新たなまちづくりの素材となる、自然、歴史、文化、産業、イベント、グルメ、そして人材がすべて揃い、しかもそのレベルはいずれも最上級です。

“みらい”に向けた新たなまちづくりを進めるにあたっては、この多彩でレベルの高い素材を組み合わせたハイブリッド効果により、時には想定外の効果を生み出す可能性があります。

市の新たな事業展開も、団体や企業の新たなまちづくり事業にあたっても、様々な異分野の連携を図ります。

その戦略ワードが「鹿沼^{プラス}」です。

その第1弾として、重点プログラム **5** の中で「キャンプ^{プラス}」を観光戦略としました。

アウトドアのメッカとなりつつある本市に、キャンプやグランピングを主目的に来た人が、他の体験やレジャーを楽しんでもらうというものです。

「キャンプ+鹿沼そば」、「キャンプ+美術館」、「キャンプ+花木センター」、「キャンプ+パワースポット」、「キャンプ+農業体験」・・・等々。

今後、「ゴルフ+」、「秋まつり+」、「いちご狩り+」、「地域産業+」、さらに広域連携も視野に入れて、「鹿沼+日光」、「鹿沼+友好都市」、「鹿沼+高速道路」・・・等、ハイブリッド施策展開は、無限に広がります。

この戦略ワードにより、鹿沼の魅力のアピールと関係人口の増加等に結びつく事業を市が、そして市民や企業が自由に展開します。

4. 5か年の施策展開

(1) プランの施策体系

大項目 1

みんなが子どもたちを健やかに育て
一人ひとりを尊重して暮らす「心豊かなまち」

1 子育て支援の充実

- (1) 結婚や妊娠・出産への希望をかなえる支援の充実
- (2) 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実
- (3) 子育て環境の充実
- (4) 支援が必要なこども・家庭への支援の充実

2 学校教育の充実

- (1) 主体的に学びに向かうこどもの育成
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成
- (3) 教育的ニーズに応じた支援の充実
- (4) 地域で育む教育の推進

3 教育環境の充実

- (1) 安全で快適な学校づくり
- (2) 就学環境の充実
- (3) 安心安全な学校給食の提供

4 人権啓発・男女 共同参画の推進

- (1) 人権問題に対する理解の促進推進
- (2) 男女共同参画社会の実現に向けた意識の向上

大項目 2

みんなが心も体も健康で互いに支え合い
思いやりをもって暮らす「健やかなまち」

1 健康づくりの推進

- (1) ライフステージに応じた健康づくりの推進
- (2) 疾病の予防・早期発見・重症化予防の推進
- (3) 地域医療体制の充実

2 地域福祉の推進

- (1) 共に助け合う地域づくりの推進
- (2) 包括的な支援体制の整備
- (3) 生活困窮世帯への支援の充実

3 高齢者福祉の推進

- (1) 生きがいづくりと社会参加の促進
- (2) 地域包括支援センターの機能強化
- (3) 認知症とともに生きるまちづくりの推進
- (4) 介護保険の持続的な運営

4 障がい者福祉の推進

- (1) 障がいに対する理解の促進
- (2) 障がい福祉サービスの充実
- (3) 地域生活支援の充実

大項目 3

みんなが魅力と実力を認識し交流を
広げながら楽しく暮らす「誇れるまち」

1 市民との協働による まちづくりの推進

- (1) 協働のまちづくりの推進
- (2) 地域活動拠点の整備
- (3) 多文化共生のまちづくりの推進

2 生涯学習の充実

- (1) 多種多様な学びの機会と活動の場の提供
- (2) 青少年の健全育成の推進
- (3) 若者の活動支援
- (4) 読書環境の充実

3 文化芸術の振興

- (1) 文化芸術を活用した地域づくりの推進
- (2) 文化芸術活動の充実
- (3) 文化財の保存と活用

4 スポーツの充実

- (1) ライフステージに応じた身体活動の推進
- (2) スポーツ系事業を通じた人的交流の促進
- (3) スポーツ環境の整備

5 シティプロモーション・移住定 住の推進

- (1) 魅力発信の推進
- (2) シビックプライドの醸成
- (3) ふるさと納税の強化
- (4) 移住定住の促進

豊かな
文化に
人が輝き
みんなが住



大項目 4

みんなが生きがいをもって働き 賑わいを創出し豊かに暮らす「活力あるまち」

1 農業の振興

- (1) 農畜産物の生産振興
- (2) 担い手の確保と生産基盤の整備
- (3) 農業・農村の魅力向上と PR
- (4) 環境に配慮した農業の推進

2 林業の振興

- (1) 健全な森づくりの推進
- (2) 担い手の確保と育成
- (3) 木材の利用促進
- (4) 野生鳥獣による農林業被害軽減

3 商工業の振興

- (1) 商業の振興
- (2) 工業の振興
- (3) 中小企業の経営支援

4 企業誘致の推進と 働く環境づくり

- (1) 企業誘致の推進
- (2) 人材の確保・定着支援の充実
- (3) 働きやすい労働環境づくりの推進

5 観光の振興

- (1) 情報発信・案内の拡充
- (2) 観光戦略の推進
- (3) 観光資源の充実



大項目 5

みんながきれいな環境と安全安心な地域のなかで 助け合いながら暮らす「快適なまち」

1 脱炭素社会と 循環型社会の構築

- (1) 地域や住民と連携した脱炭素・資源循環
- (2) 再生可能エネルギーの導入
- (3) 省エネルギーの推進
- (4) ごみの減量化と再資源化の推進
- (5) 廃棄物処理施設の安定稼働と次期施設の整備推進

2 計画的な土地利用 と道路交通ネッ トワークの整備

- (1) 地域の特性を生かした効率的な土地利用の推進
- (2) 道路網の整備推進
- (3) 公共交通の充実

3 地域防災・消防 体制の充実

- (1) 地域防災力の強化
- (2) 消防力の強化
- (3) 危機管理体制の強化
- (4) 治水対策の推進

4 安心して暮らせ る生活環境の整備

- (1) 住環境の充実
- (2) 空き家の適正管理と利活用の促進
- (3) 道路・橋りょう・公園の長寿命化推進
- (4) 安定した上下水道サービスの提供
- (5) 自然と調和した生活環境の充実
- (6) 防犯・交通安全意識と消費生活の向上
- (7) 斎場・市営墓地の運営



大項目 6

みんなが情報を共有し必要な行政サービスを受 けながら便利に暮らす「開かれたまち」

1 広報・広聴の充実

- (1) 広報の充実
- (2) 広聴の充実
- (3) 市民参画機会の充実

2 DX の推進

- (1) 市民サービスの利便性の向上
- (2) 行政業務の効率化の推進
- (3) 活力ある地域づくりの推進

3 安定した行財政 運営の推進

- (1) 効率的かつ効果的な行政運営の推進
- (2) 健全な財政運営の堅持
- (3) 職員の人材育成
- (4) 公共施設の総合的な管理

自然と
つまれ
地域が輝く
みたいまち

